

失敗しないための「家づくり価格ガイド」



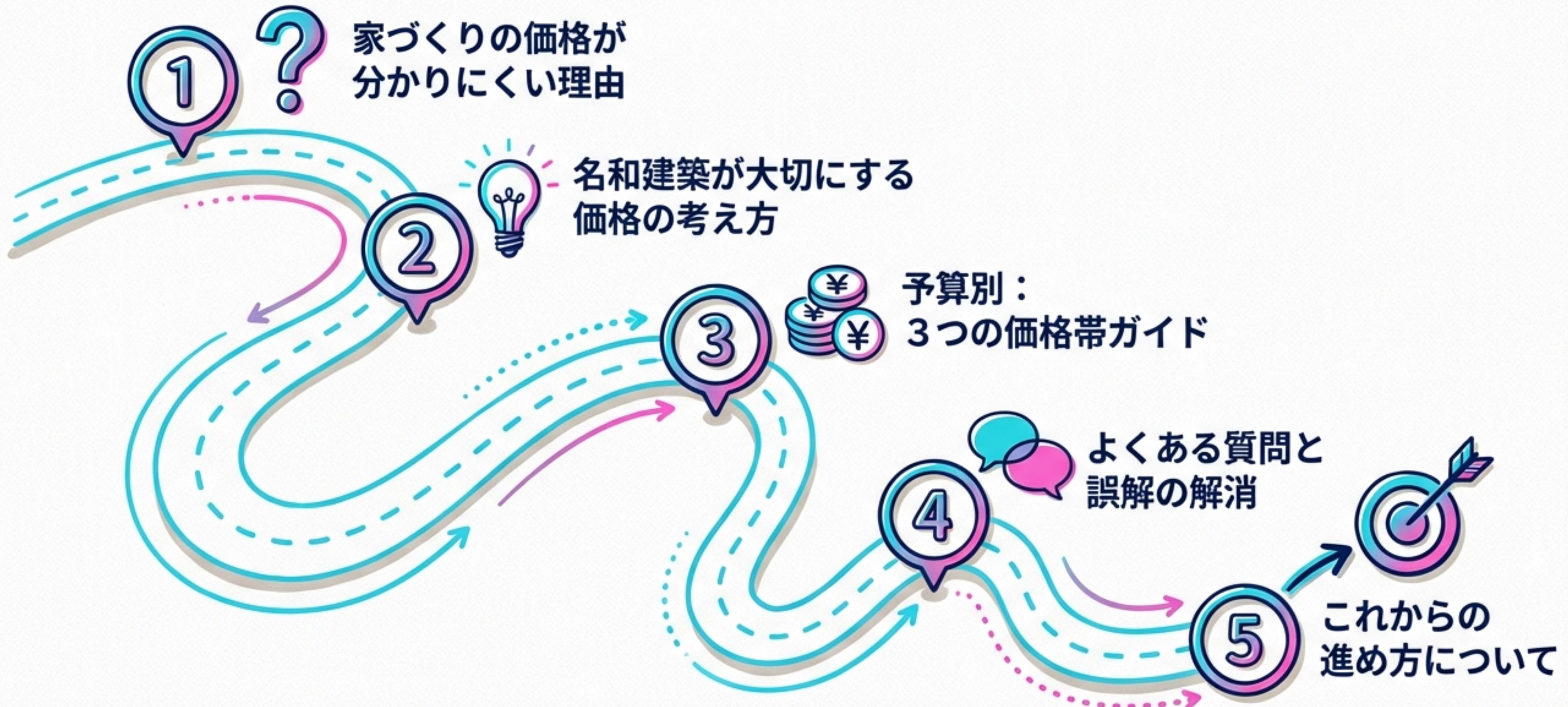
家づくりの不安を解消し、理想の暮らしを描くためのステップ



株式会社NAWA

2026.02.01 Edition

本ガイドの構成



なぜ家づくりの価格は分かりにくいのか

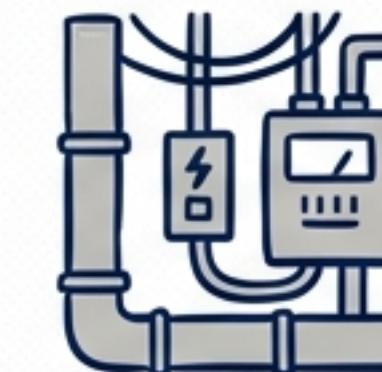
「総額」で見えにくい3つの構成要素を分解して理解する

本体工事費



- ・建物そのものをつくる費用
- ・床面積や基本仕様で決定

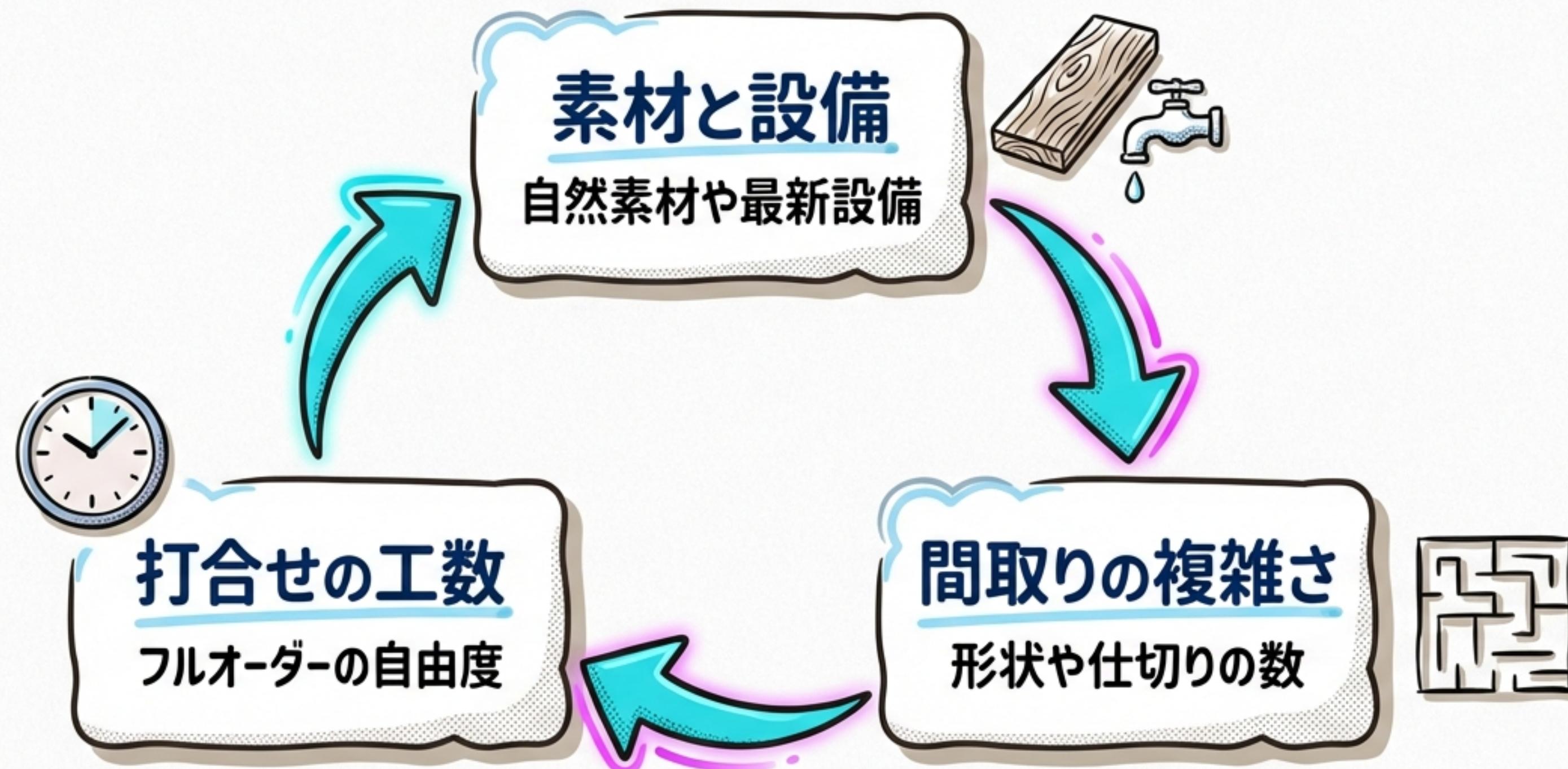
付帯工事・諸経費



- ・インフラ引き込みや外構費用
- ・登記費用や火災保険などの税金

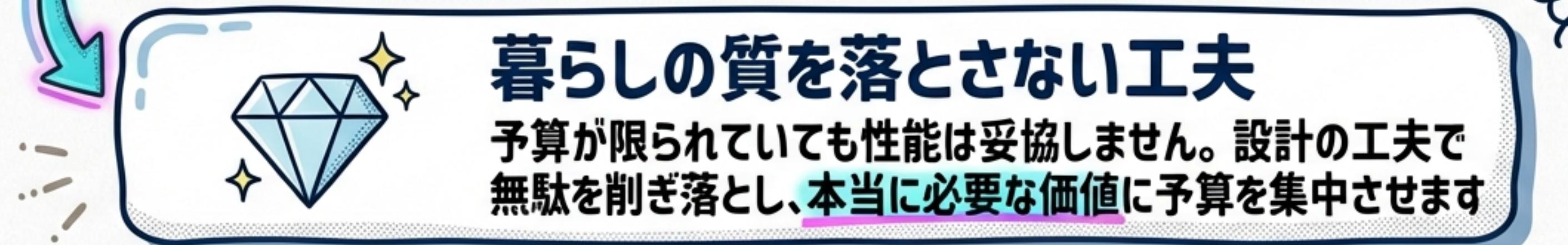
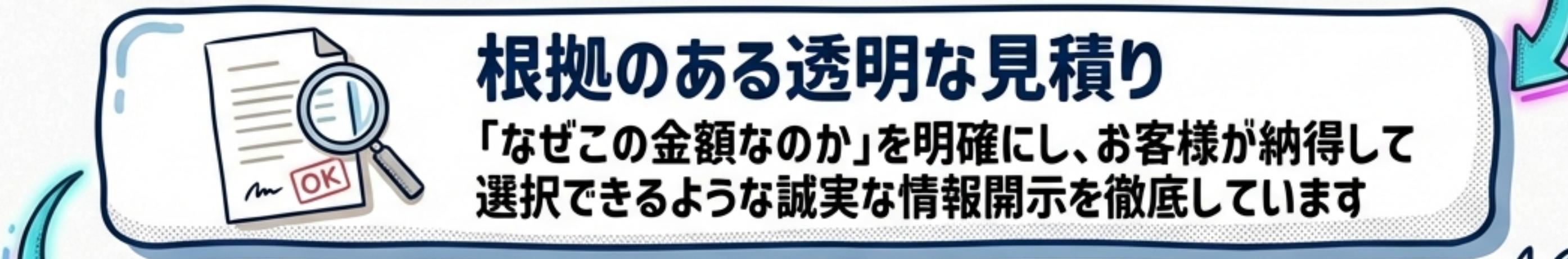
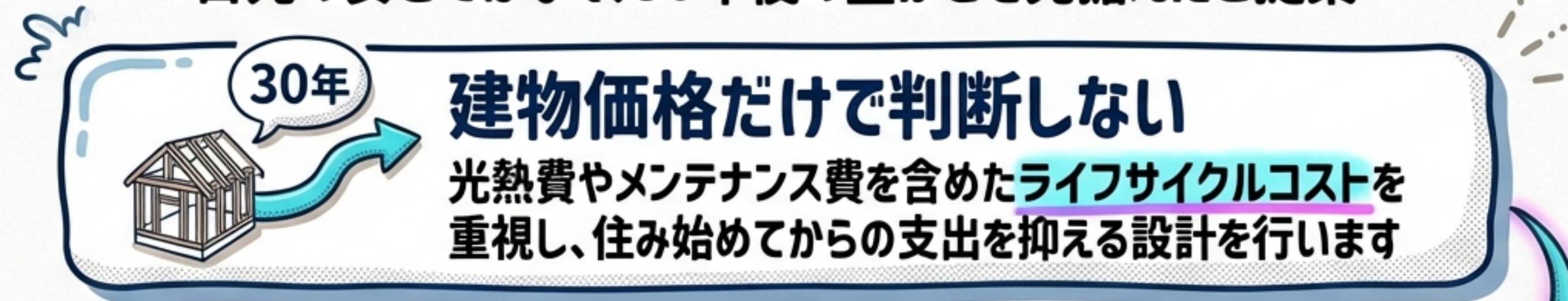
価格を左右する3つの要素

コストは「選択」の積み重ねによって変化します



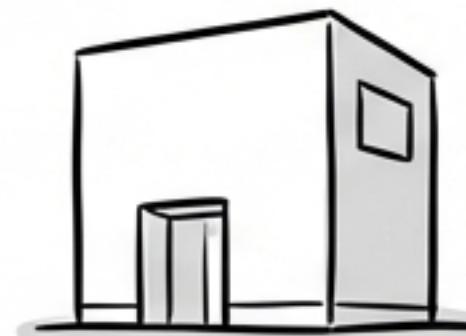
私たちが大切にする「価格の考え方」

目先の安さではなく、30年後の豊かさを見据えたご提案



3つの価格帯別アプローチ

2,000万円前後



コストパフォーマンスを重視。無駄を省いたシンプルな暮らしを求める方に最適

2,500万円前後



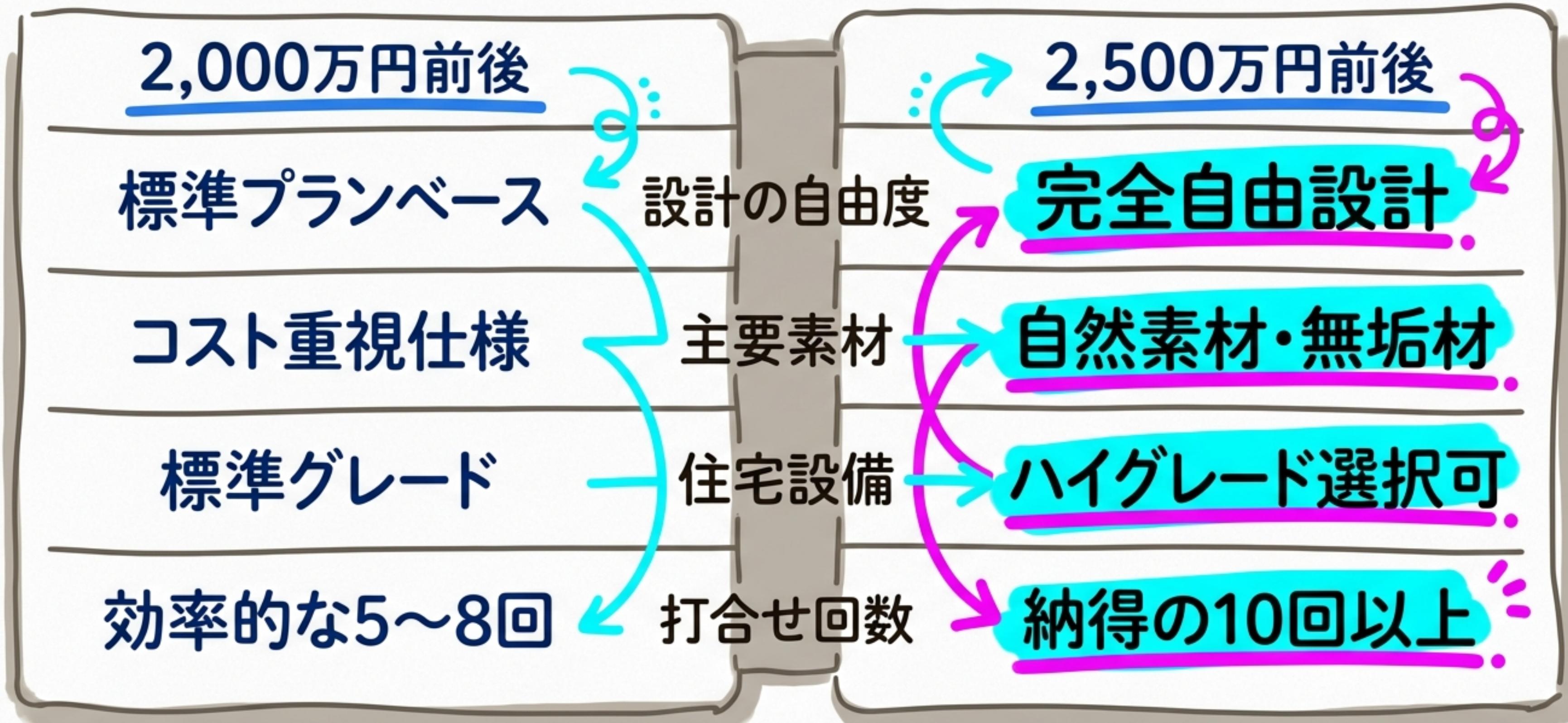
一番人気のボリュームゾーン。素材や趣味の空間など、こだわりを1~2箇所反映可能

3,000万円~

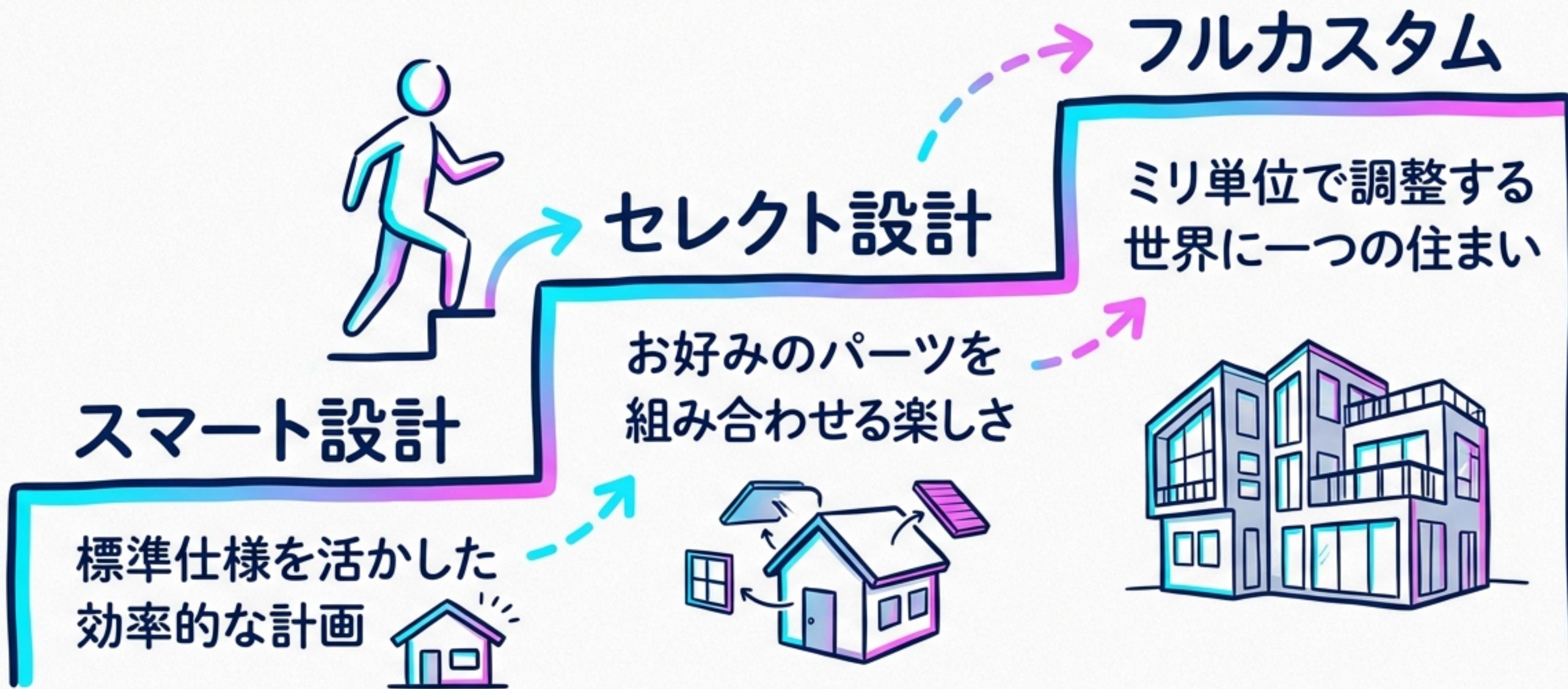


唯一無二の邸宅。建築家との深い対話を通じて、最高品質の空間を追求したい方へ

価格帯別ガイド：2,000万円 vs 2,500万円



価格と自由度の関係性



よくある質問・誤解

気になる疑問を解消して、前向きな一歩を

Q. 安くすると性能が落ちますか？

A. いいえ。断熱や耐震などの**基本性能は全棟共通で、妥協しません。**

Q. なぜ金額に幅が出るのですか？

A. 土地の傾斜や道路状況による工事費の差、設備の選択により変動するためです。

Q. 後から高くなることはありますか？

A. 契約前に詳細まで確定させるため、**追加のご要望がない限り変動しません。**

このガイドを公開した理由

家づくりの価格をオープンにすることは、
お客様の不安を解消するだけでなく、お互いの
信頼関係を築くための一歩だと考えています。
事前にお金の仕組みを理解していただくことで、
貴重な打ち合わせ時間を「費用の話」ではなく
「理想の暮らしの話」に充てることが可能に
なります。

— 名和建築 代表取締役





株式会社NAWA